



院内カンファレンス



外部講師 カンファレンス
▶テーマ
「行動制限最小化にむけた
取組について考える」

前回入院した時と現在の症状の比較。今回隔離に至った経緯と現在の状況、対応状況などを情報共有し今後退院に向けてどの様に段階を踏んでいくかを話し合いました。患者さんが望んでいることに焦点を当てながら環境を変えるタイミングをいつにするのか、そこに向けて何を取り組んでいくかなど、当該病棟以外のスタッフからの意見も聞きながら約1時間ほどカンファレンスをしました。講師の笹原さんからは病院の仕組みやルール、文化が垣間見え、とても素晴らしいと思いました。カンファレンスを充実させないと患者さんの思いには近づけないため、これからも続けて欲しい。とコメントを頂いています。



行動制限最小化認定看護師
笹原智美さん
肥前精神科医療センター

多職種スタッフも含め、患者さんの思いを代弁しながら話し合う事が出来る環境は実際に参加してとても有意義に感じます。今後もカンファレンスを通して患者さんの思いを共有し、日々の関りを充実させて行きたいと思えます。

感想(担当師長)

メッセージ



患者さんとともに

看護部 部長より
看護Wgを立ち上げて早4年。精神看護、キャリア、倫理、教育、記録、CVPPP、リスク、看護補助・・・等、多くのスタッフと向き合う時間を経て、看護方針である「温もりのある看護、信頼される看護」について考える機会を得ました。特に故堤啓名誉院長からご教授頂いた精神看護Wgでの学びは大きく、患者さんの生育歴の理解や一人の人として尊重すること、患者さんを受け入れて初めて患者さんにも受け入れて頂けることや、病院理念に通じる「患者さんとともに」歩む過程の中で私たちが成長させてもらっているということに改めて気づかされました。大切なことは患者さんとともにあること。患者さんと向き合い、自律を支援できる揺るぎのない患者さんへの愛情と理解だと思います。現場では、理想と現実とで様々な葛藤がありますが、せいのわのこころを保ちながら前に進んで参ります。

看護実践において重要なことは、経験年数ではなく受けてきた教育の質であると言われていています。看護で得られる信頼は、日々の関わりの中、患者さんの人生に寄り添い、患者さんの歩幅とともに成長できる支援にあると思っています。これまでのご縁で、太宰府病院や肥前精神医療センター、嬉野医療センター等・・・から素晴らしい認定看護師さんを講師として招く事が出来ています。実践の場に院外からの沢山の視点を反映して頂く機会を得、これからも患者さんを中心に考えることができるチームとして成長し続けていきたいと思えます。

院内便り



農園芸活動(デイケア)

デイケアの農園芸の活動(いこいプログラム)でジャガイモを育てました。ジャガイモを観察し、大事に育てて立派なジャガイモが出来ました。食べごろの時期に作ったジャガイモで何を食べたいか話し合いました。話しあった結果蒸したジャガイモをバターやソースなど好みの味付けで食べました。

院内便り



新春文化祭



2024年1月24日(水)にみなかぜ病院恒例の新春文化祭(作品展示・ぜんざい飲食)が開催されました。普段のO-1活動およびデイケア活動内で作成した個人作品・集団作品を展示されました。今回は、参加者が心に残った作品に投票してもらう形式で行い、皆さん真剣に作品を見ていた姿がとても印象的でした。参加者・スタッフからは「色々な作品からアイデアを貰えた」「ぜんざいが美味しかった」など、みなさんから沢山の声が聞かれました。



お知らせ



ゆうあい4号館 OPEN

「女性専用」グループホーム開所致しました。みなかぜ病院(精神科・心療内科)に隣接し、徒歩1分圏内。精神科の医療的ケアを受けることができます。その他の特徴として、医療支援体制として、デイ・ナイトケア、訪問看護の利用可能。看護師常駐として、看護師による健康チェック。地域生活支援として、相談支援事業所「みなかぜ」も併設しており、いろいろな困り感に対応できる体制を整えております。

詳しくは ↓
☎ ゆうあい直通:092-322-3263

お花見食(リクエストに応じて創作)



「さくらあんプリン」生クリームに、さくらフレーク、ピスタチオをトッピング、ベースは羊羹。いろんな味わいと、食感を春の気分で愉しむ一品♪



桜の花香るおいなりさん院内で育てたスナップエンドウを使って創作♪

「さくらもち」桜の葉でつつんだ、桜にちなんだ伝統的な和菓子をご用意♪

お知らせ



児童分野、生活困窮者の生活扶助・共同生活援助、A型事業所・相談支援事業・医療マサージ等経験

相談支援事業所みなかぜ開所

医療法人 精神科が運営する相談支援事業所が2月に開所致しました。障がいのある方のご自身に適した障がい福祉サービスのご利用について、ご本人様・ご家族様と一緒に考え、計画を作成します。みなかぜ病院内で運営しているため医療と連携した専門性・安心のおけるサポート体制で運営しています。ご連絡は ↓

☎ 相談支援直通:092-332-7650

広報委員会



地域連携室 主任
PSWユウコ 従事

当院では、明るく開放的な病院を目指しています。地域の皆様に取り組むを知って頂き、安心感や親しみを感じていただければという思いで広報活動に取り組んでいます。



▶受診・入院などのご相談

☎ 地域連携室直通:092-332-7573

〒819-1129 福岡県糸島市篠原西1丁目14番1号

☎ 受付:092-322-3261